

会 議 録

第 1 7 回定例会

開会 平成 2 5 年 1 月 3 1 日

教育委員会会議録

1 開 会 平成25年1月31日 午後1時02分

2 閉 会 平成25年1月31日 午後4時10分

3 出席委員

委員長	佐藤 紘子
委員	水口 艶子
委員	筒井 直典
委員	西 泰宏
委員	田村 典子
委員(教育長)	佐野 義行

4 出席者

副 教 育 長	原内 司
教 育 次 長	尾崎 好秋
教 育 次 長	高橋 博義
コンプライアンス推進室長	杜 義治
教育戦略課長	割石 容
教職員課長	松山 隆博
学校政策課長	前田 幸宣
文化の森統括本部企画振興部長	大竹美佐子
教育総務課長	東端 久和
教育総務課副課長	藪下 武史

[開 会]

委員長 定例会を開会する旨を告げる。

[会議録の承認]

委員長 配布されている会議録を承認して差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 会議録を承認する旨を告げる。

[教育長報告]

教育長 11月定例県議会における審議結果について報告する。

これについては、特に質疑等はなく、

委員長 報告を了承する旨を告げる。

[議 事]

委員長 議案第48号、議案第49号、議案第50号、議案第51号、協議事項1、協議事項2、報告事項1を非公開として差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 そのように取り計らうこととし、議事に入ることを告げる。

《報告事項2 平成26年度徳島県公立学校教員採用候補者選考審査の変更点について》

委員長 報告を求める。

教職員課長 変更点について内容、目的、今後の方針を報告する。

〈質 疑〉

委員長：英語の実技審査で実施しているディスカッションは継続して行うのか。

教職員課長：従来どおり実技審査は行う予定である。

水口委員：スポーツ特別選考の目的に、「高い指導力を備えた教員を採用する」と書いているが、指導力や人間性はどのようにしてみるのか。

教職員課長：2次審査で論文・模擬授業・個人面接があるので、それらを通してしっかりと見極めていきたい。

水口委員：面接で人間性は見えるだろうが、指導力はどうか。専門性が高い人物が必ずしも高い指導力を持つとは限らないと思うので、そのあたりをどう見るか。今後検討をしていってほしい。

教職員課長：模擬授業や面接で、さまざまに確かめられるが、更に実施方法

の詳細を検討していきたい。

委員長：英語の資格について、現在の受審者の取得状況はどうか。

教職員課長：高等学校の英語で、約4割が準1級相当以上の資格を持っているが、高まると考えている。今後、資格を前提とすることをねらっている。

筒井委員：英語の有資格者の優遇という意図と意味はよくわかる。「一定の点数を加点する」とはどのようなイメージか。

教職員課長：具体的に何点を加点するかについては、検討中である。

筒井委員：受審者の取得状況やバランスを見ながらということか。

教職員課長：今後の状況を見ながら検討し、4月の要綱で具体的な案を示したいと考えている。

教育長：文科省からも、これからの英語教員には少なくとも英検準1級相当以上のレベルが求められるとあり、この加点制度によって、受審を促していきたいと考えている。

委員長：受験機会はどれくらいあるのか。

教職員課長：英検は年3回。TOEFL・TOEICは毎月受験機会がある。TOEFL(iBT)は大阪や高松等の県外、英検とTOEICは徳島会場もある。

水口委員：資格は持っていても、実際には喋れないということもあると思うが。

教職員課長：実技審査は全員に課し、実際の力を適切にみていく。

委員長：報告事項2を了承する旨を告げる。

[非公開]

《議案第49号 新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について》

《議案第50号 徳島県立学校設置条例の一部を改正する条例について》

《議案第51号 徳島県文化の森総合公園文化施設条例の一部を改正する条例について》

《議案第48号 徳島県未来創造教育基金条例について》

《協議事項1 平成25年度当初予算案について》

《協議事項2 徳島県教育振興計画（第2期）に係る議案について》

《報告事項1 公益通報の受付・処理状況について（平成24年10月～12月分）》

（非公開につき、議事の内容については省略）

[閉 会]

委員長 本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。